

令和4年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験問題

看護学

解答は解答用紙に記入すること。

問1 次の文の（ ）内に適切な語句または数字を書きなさい。

- 1 血液が付着した注射針は（ ）色のバイオハザードマークが表示された容器に破棄する。
- 2 トリアージタグで、軽症でほとんど専門医の治療を必要としない軽処置群や低緊急の場合は（ ）色で示される。
- 3 腰椎穿刺の穿刺部位の目安として活用される腸骨稜の最高点を結ぶ線を（ ）という。
- 4 クリニカルパスから逸脱した経過をたどる状況を（ ）という。
- 5 糖尿病性昏睡などでみられる異常な呼吸を（ ）呼吸という。
- 6 肛門や直腸の診察や処置時の体位で、左側が下になる半腹臥位を（ ）という。
- 7 褥瘡発生要因の中で、看護師が観察できる6項目を抽出して点数化したものを（ ）という。
- 8 患者が積極的に薬剤の決定に参加し、その決定に従って治療を受けることを（ ）という。
- 9 疾患そのものによる障害ではなく、安静臥床や不活動状態が持続することによって生じる様々な症状からなる状態を（ ）という。
- 10 1 mL=20 滴の輸液セットで、500mL を4時間で投与する場合の1分間あたりの滴下数は（ ）滴である。（小数点以下第1位を四捨五入）
- 11 甲状腺機能亢進症が極端に増悪し、ホメオスタシスが破綻して生命の危機に直面した状態を（ ）という。
- 12 加齢に伴う骨格筋量の減少と骨格筋力の低下を（ ）という。
- 13 アタッチメント理論を提唱し、早期乳幼児期の子どもと養育者との絆が、子どもの人格発達に与える影響を明らかにした人物は（ ）である。
- 14 妊産婦死亡とは、妊娠中または妊娠終了後満（ ）日未満の女性の死亡をいう。
- 15 長期間、抗精神病薬を服用し続けることで起こる不随意運動のことを（ ）という。

問2 食事介助の方法について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 食事のメニューを伝え、食べる順序などなるべく本人の意向に沿う。
- 2 全体を観察しやすいよう介助者は立ち、患者の上方から介助する。
- 3 スプーンを口角から挿入する。
- 4 食物は舌の中央に置く。
- 5 嚥下反射を確認してから次の一口に進む。

問3 立位が可能な患者への車椅子移乗について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 着脱が容易なスリッパを履いて移乗する。
- 2 車椅子は片麻痺がある場合、患側におくとよい。
- 3 安定するために足底を床にしっかりつけ、足を揃えて立つ。
- 4 患者の車椅子側の足をやや前方へ向けるとよい。
- 5 患者の車椅子側の手で肘掛けを握ってもらう。

問4 血圧測定時、血圧が低い値となる状況を2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 患者の測定する側の上肢が心臓より高い。
- 2 長袖シャツをたぐり寄せ、上腕が露出している。
- 3 マンシエットが緩すぎる。
- 4 排気弁を開放するまでにかなり時間がかかった。
- 5 患者の不安や緊張が強い。

問5 直腸内与薬について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 意識がない患者への使用は禁止されている。
- 2 下痢をしている時は使用を禁止する。
- 3 坐薬の最大径部分が肛門括約筋よりも奥に入らないように挿入する。
- 4 坐薬はできるだけ冷蔵庫から取り出した直後に挿入する。
- 5 挿入時の体位は立位でもよい。

問6 安定した作業姿勢のために看護師に必要なことを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 支持基底面はできるだけ狭くする。
- 2 重心を低くする。
- 3 前傾姿勢にならないよう注意する。
- 4 摩擦力を大きくする。
- 5 なるべく小さい力を出す筋群を使う。

問7 痛風患者の看護について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 プリン体の含有量が少ない魚の干物をすすめる。
- 2 尿のアルカリ化を保つため海藻類の摂取を促す。
- 3 飲水量を制限し、発作を予防する。
- 4 発作を起こしている患部や周辺は安静にし、保温する。
- 5 運動は血清尿酸値に影響しないが、合併症予防のため習慣づけるよう勧める。

問8 原発性副甲状腺機能亢進症について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 女性より中高年の男性に多い。
- 2 消化器潰瘍が起こりやすい。
- 3 高カルシウム血症によるテタニーを生じる。
- 4 骨折の危険性が高いため、転倒に注意する。
- 5 水分摂取を促すことで腎尿路結石を予防する。

問9 肺がんについて誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 小細胞がんは悪性度が高く、早期に遠隔転移を起こしやすい。
- 2 肺がん罹患した日本人の中では腺がんが最も多い。
- 3 扁平上皮がんは肺門部に限局して発生する。
- 4 TNM分類は肺がん本体の広がり、骨転移、他臓器転移の3つの因子による病気分類である。
- 5 1日20本の喫煙を20歳から60歳まで続けた場合のブリンクマン指数は800である。

問10 吐血、下血のある患者の看護について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 四肢冷感がみられたため身体の保温に努めた。
- 2 胃、十二指腸からの出血の場合は胸骨下部や上腹部に冷罨法を施す。
- 3 止血が確認された胃の疾患の食事再開は、バランスを考えタンパク質や脂質の入った流動食から開始した。
- 4 吐血後、口腔内の血液臭、酸臭による不快感を緩和するため冷水で含嗽を適宜行った。

問11 肝性脳症による意識障害のある患者の看護について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 羽ばたき振戦の消失から重篤度は改善したと判断した。
- 2 食事は高タンパク質の食事内容とした。
- 3 黄疸がみられたため、爪を短く切った。
- 4 興奮状態にあったためベッド柵を外しベッドを高くした。
- 5 便の停滞を防ぐため浣腸を行い便通を調整した。

問 12 次の組み合わせで正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- | | | | |
|---|--------|----|------------|
| 1 | 腸閉塞 | —— | マックバーニー圧痛点 |
| 2 | 潰瘍性大腸炎 | —— | 飛び石状病変 |
| 3 | 腹膜炎 | —— | ブルンベルグ徴候 |
| 4 | クローン病 | —— | 低タンパク血症 |
| 5 | A型肝炎 | —— | 血液感染 |

問 13 心タンポナーデについて誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 心嚢に多量の液が貯留して心膜腔内圧が上昇して心臓の収縮障害によって起こる病態である。
- 2 急性心膜炎や心破裂、悪性腫瘍などが原因となる。
- 3 症状として、ベックの三徴や頻脈、脈圧低下などがある。
- 4 主な治療には心嚢穿刺による心嚢液の排出、緊急開胸術などがある。

問 14 クモ膜下出血患者の看護について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 全体の約 75%が、脳動脈瘤の破裂を原因とするものである。
- 2 再出血は 24 時間以内に起こることが多いため、できるだけ安静にする。
- 3 頭蓋内圧の亢進を予防するため、便秘時は浣腸を行う。
- 4 発症から 4 日～14 日目に頭痛や意識レベルの低下がみられた場合は、クッシング現象を疑う。
- 5 間接対光反射が認められた場合は、異常と判断する。

問 15 経皮的腎生検を受ける患者の看護について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 検査当日は水分摂取のみ許可し、食事は禁止する。
- 2 検査中の体位は仰臥位にする。
- 3 検査中は一時的に呼吸を止めて体動を抑制する必要があることを説明する。
- 4 検査後 6 時間を過ぎれば、病室内の歩行は可能である。
- 5 検査後は、肉眼と尿試験紙で血尿がないか観察する。

問 16 老人性白内障の症状に該当しないものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 眼精疲労
- 2 霧視
- 3 視野欠損
- 4 羞明
- 5 頭痛

問 17 皮膚の加齢によって老年期に上昇（増加）するものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 皮膚の弾力性
- 2 痛みの閾値
- 3 真皮に分布する血管の数
- 4 体温の調節機能

問 18 老年期の歩行の特徴として誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 腕の振りが大きくなる。
- 2 前傾姿勢になりやすい。
- 3 歩行速度は遅くなる。
- 4 歩幅が小さくなる。

問 19 骨粗鬆症について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 骨折が起こらない限り無症状性に経過する。
- 2 カフェインはカルシウムの排泄を促進させるため過剰摂取を避ける。
- 3 治療には、骨形成促進作用のあるビスホスホネート薬が用いられる。
- 4 喫煙や肥満は危険因子とされている。
- 5 初期には痛みはないが、X線検査で明らかな変化がみられる。

問 20 小児の痛みについて正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 薬物療法よりも非薬物療法を優先する。
- 2 新生児の痛みを把握する指標はない。
- 3 遊びは痛みに対する非薬物療法の1つである。
- 4 過去の痛みの経験と現在の痛みの訴えには関係がない。
- 5 3歳頃から痛みの自己申告スケールの使用が可能である。

問 21 3歳0か月女児。14時に38.0℃の発熱があったが、食事は摂取でき活気があった。夜間になり、3回嘔吐したため救急外来を受診した。来院時、傾眠傾向があった。診察の結果、髄膜炎が疑われ点滴静脈内注射を開始し入院した。入院時、体温38.5℃、呼吸数30/分、心拍数120/分、血圧102/60 mm Hgであった。

入院時の対応で最も優先度が高いものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 冷罨法を行う。
- 2 水平仰臥位を保つ。
- 3 意識レベルを観察する。
- 4 大泉門の状態を確認する。
- 5 アレルギーの有無を確認する。

問 22 初めて腰椎穿刺の検査を受けた3歳児。検査終了直後、病室で母親の姿を見るなり強く抱っこを求めた。

母親への説明で適切なものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 「頑張りましたので沢山抱っこしてあげてください」
- 2 「ベッドの中で座って静かに遊んであげてください」
- 3 「しばらく部屋から出ていてください」
- 4 「1時間後にもう一度来てあげてください」
- 5 「添い寝をしてあげてください」

問 23 風疹について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 風疹ウイルスの空気感染による。
- 2 潜伏期は9～11日である。
- 3 発疹が急性に出現し、癒合傾向の少ない紅色斑丘疹、発熱、頸部リンパ節腫脹、結膜の充血などを主徴とする。
- 4 発疹は体幹→顔→四肢の順番に発現する。
- 5 妊娠初期妊婦の初感染による先天性風疹症候群が問題となっている。

問 24 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 人工妊娠中絶は母体保護法に規定される指定医師のみが行える。
- 2 助産施設について定められている法律は母子保健法である。
- 3 乳児家庭全戸訪問事業が定められている法律は児童福祉法である。
- 4 育児休業について定められている法律は労働基準法である。
- 5 労働基準法において、妊産婦が請求した場合は重量物を取り扱う業務をさせてはならない。

問 25 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 卵膜は胎児側から羊膜、脱落膜、絨毛膜の三層で構成されている。
- 2 臍帯には1本の臍帯静脈と2本の臍帯動脈がある。
- 3 羊水は妊娠8～9か月で最大量となり、分娩予定日が近づくにつれ減少する。
- 4 妊娠末期の胎盤重量と胎児重量の比は、ほぼ1：8である。
- 5 胎児娩出後の胎盤剥離は子宮内膜の絨毛膜で起こる。

問 26 妊娠中のマイナートラブルについて誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 つわりは満腹時に誘発されることが多い。
- 2 妊娠中の便秘はエストロゲンの影響で起こりやすい。
- 3 頻尿は妊娠初期と後期に生じやすい。
- 4 腰背部痛は体の重心が前方移動し、腰仙骨部前彎度が増強するために起こりやすい。
- 5 浮腫は増大した子宮による下肢静脈血の還流障害によって起こりやすい。

問 27 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 妊娠 20 週の胎児の体重は約 600 g である。
- 2 妊娠 24 週の子宮の大きさは成人頭大である。
- 3 妊娠 28 週の胎児の身長は約 35 cm である。
- 4 妊娠 32 週の子宮底長は約 20 cm である。
- 5 妊娠 36 週の児頭大横径<BPD>は約 8 cm である。

問 28 胎児の産道通過機序について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 第1回旋で骨盤入口へ児頭が進入する際、矢状縫合は骨盤入口面縦径に一致する。
- 2 第1回旋で児頭の屈曲が強まり小泉門が下降すると小斜径が最大径となる。
- 3 第2回旋では小泉門は母体の側方から後方に向かって回旋する。
- 4 第3回旋では児頭が屈位から伸展反屈する。
- 5 第1頭位の場合、第4回旋で胎児の顔面は母体の左側を向く。

問 29 産褥期の身体的特徴で正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 悪露の4分の3は産褥4日までに排出される。
- 2 後陣痛は経産婦よりも初産婦の方が強く起こる。
- 3 分娩後数日間は尿量が減少し、浮腫が出現しやすい。
- 4 産後の便秘は、腸管の緊張低下やプロラクチンの分泌低下により起こる。
- 5 妊娠期に生じた生理的な色素沈着や妊娠線は徐々に退色する。

問 30 産褥2日目の褥婦の子宮復古を観察する方法について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 排尿前に実施する。
- 2 膝を立てた仰臥位で計測する。
- 3 子宮底長は、恥骨結合上縁から子宮底までの長さをメジャーで測定する。
- 4 計測値は、臍と子宮底の間に入る指の本数で示す。
- 5 子宮の形状と硬度を確認する。

問 31 新生児の呼吸の特徴で正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 肺のガス交換面積が大きい。
- 2 肺動脈血管抵抗が低くなりやすい。
- 3 胸郭が軟らかく、呼吸筋の力が弱い。
- 4 横隔膜優位の呼吸である。
- 5 強制的口呼吸である。

問 32 正常新生児の出生後1時間頃に観察される所見について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 活動性は低く睡眠中であり、外的刺激に対して比較的反応しない。
- 2 血糖値が上昇してくる。
- 3 腸雑音が聴取される。
- 4 出生時に比べて心拍数は減少する。
- 5 出生時に比べて体温は高い。

問 33 抗精神病薬および抗うつ薬の有害反応の特徴で誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- | | | |
|------------|----|-------------------------------|
| 1 乳汁分泌 | —— | 定型抗精神病薬ハロペリドール |
| 2 糖・脂質代謝異常 | —— | 非定型抗精神病薬オランザピン |
| 3 白血球減少 | —— | 非定型抗精神病薬クロザピン |
| 4 不整脈 | —— | 四環系抗うつ薬マプロチリン |
| 5 動悸 | —— | セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬ミルナシプラン |

問 34 アルコール依存症の特徴について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 慢性かつ進行性で死に至る病気である。
- 2 家族を巻き込むことから家族の病といわれている。
- 3 断酒することにより回復はするが、完治することはない。
- 4 本人が飲酒に問題があることを認めない、否認の強い病気である。
- 5 自分と家族でコントロールできる病気である。

問 35 統合失調症の症状について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 思考奪取 —— 他の何かから考えが抜き取られると感じる。
- 2 思考途絶 —— 自分の考えが突然止まってしまうと感じる。
- 3 思考伝播 —— 自分の考えが周囲に知れわたっていると感じる。
- 4 妄想知覚 —— 自分の考えていることが他人の声となって聞こえる。

問 36 Aさん(20歳、女性)は、境界性人格障害のため通院していたが、不眠の増悪、家族に対する暴言と暴力および家具などの衝動的な破壊行為の激化によって、本人と家族の希望で入院した。入院後、Aさんは個人用のドライヤーを部屋に持ち込み、部屋で保管したいと希望した。病棟では、個人用のドライヤーはナースステーションで保管し貸し出していることを看護師が説明すると、Aさんは、「主治医はいいと言っていました。どうしてあなたはいけないと言うのですか」と攻撃的に質問した。主治医はこの日不在であった。

看護師の対応で適切なものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 「主治医に明日確認します。それまでこちらで預かりますね」
- 2 「それは病棟の規則ですから、主治医が間違っていますね」
- 3 「主治医がそう言うはずがありません。嘘をついていますね」
- 4 「私の指示に従ってください」

令和4年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験

看護学 解答用紙

受験番号	
------	--

問1	1		2	
	3		4	
	5		6	
	7		8	
	9		10	
	11		12	
	13		14	
	15			

受験番号	
------	--

問2		問3		問4		問5		問6	
問7		問8		問9		問10		問11	
問12		問13		問14		問15		問16	
問17		問18		問19		問20		問21	
問22		問23		問24		問25		問26	
問27		問28		問29		問30		問31	
問32		問33		問34		問35		問36	